



いしかわ労福協

第688号 2026年3月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
 発行責任者 小水 康史
 編集人 徳本 喜彰
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
 電話 (076) 231-1737
 FAX (076) 231-1731
<https://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
 毎月1回 25日発行

第49回 研究集会・ 第22回 LSC研修会を開催



小浦 明生 氏 (NPO法人じっくらあと事務局長)

石川県労働者福祉協議会は、2026年2月19日(木)、石川県女性センターにおいて第49回研究集会(合同開催:第22回ライフ・サポートセンター研修会)を開催した。本研究集会は、毎年その時勢に応じたテーマを設定し、講師を招いて講演会方式で実施している。今年度は、地域課題への取り組みとフードバンク活動の現状について、二名の講師より報告が行われた。

一つ目講演として、「自分で選べる、ただ居ていい場所の話—選択肢が少ない地域で、10代と過ごして—」と題して、「NPO法人じっくらあと」事務局長の小浦明生氏から、輪島市における、10代の子どもたちの生活実態と居場所づくりの取り組みについて報告があった。

輪島市内の子どもは、遊び場も少なく、学校生活を含む日常の中で息詰まりや虚無感、将来への目的を見いだせない状況が広がっているという。

こうした中、小浦氏らは10代の子どもたちが自由に立ち寄り、自分の時間を保てる居場所として「わじまティーンラボ」を開設した。同施設は、訪れた子どもたちが、勉強、ゲーム、楽器演奏、ダンスなど、思いおもいに放課後の時間を安心して過ごせる環境となっている。

「わじまティーンラボ」は、子どもたちが自身の体験を通じて自分の個性を再確認し、新しい自分と出会うきっかけを得つつ、自我を形成できることを目的としている。また、この施設では、地域住民との食事会や世代間交流を実施して、地域とのつながりを深めることで、子どもたちの「生きる力」や他者との関係性を育む取り組みが進められているなど、重要な役割を果たしている。

続いて「いしかわフードバンク・ネットの活動」と題して、「認定NPO法人いしかわフードバンク・ネット」理事の青海万里子氏より、食品ロス問題の現状、食品流通における業界ルール、そして家庭でできる食品ロス削減の具体的な方法についての報告があった。青海氏は子どもの貧困状況についても触れ、食をめぐる社会課題の深刻さを示した。

フードバンク活動は、捨てられるはずだった食品を回収し、貧困家庭、子ども食堂、被災地の炊き出しなどへ提供することで、食品ロス削減と生活困窮者支援を同時に実現する橋渡し役として機能している。活動当初は認知度が低く、食品提供量も限られていたが、子ども食堂や被災地支援での活用を通して地域における理解が



青海 万里子 氏
(認定NPO法人いしかわフードバンク・ネット理事)

広がり、現在では地域貢献度が大きく高まっている。

最後に青海氏は、「今後も食品ロス削減を推進しながら、貧困家庭や子ども食堂等への支援を継続し、地域社会全体がより良い方向へ進むよう活動を続けていきたい」と述べた。

今回の研究集会では、過疎地域における若者支援と、食品ロス削減を通じた地域福祉の取り

組みという、地域社会が直面する重要課題について具体的な報告が行われた。両講演に共通していたのは、地域のつながりが人々の生活を支え、未来をつくる力になるという視点である。

石川県労働者福祉協議会としても、今後これらの取り組みを共有し、地域福祉の向上に向けた活動をさらに推進していきたい。

石川労福協ライフ・サポートセンター 第22回 代表者会議



小水 康史 労福協理事長

石川労福協ライフ・サポートセンターは、2026年3月19日(木)に各地域ライフ・サポートセンターの代表者ならびに連合石川4地域協議会事務局、退職者連合代表、各事業団体代表ら32名が参加し、第22回ライフ・サポートセンター代表者会議を開催した。

小水康史理事長の開会挨拶に続き、徳本喜彰専務理事ならびに事務局より、2025年度活動報告、2026年度活動方針・予算について提起され、新年度への取り組みへの理解・協力を強

く求めた。あわせて、福田佳央副理事長から「ファミリーサポート事業」について詳しく説明があり、子育て支援について各地域LSCへ更なる協力を求めた。

提起された主な内容は、各地域の開催イベントにおいて、労福協グループの北陸労働金庫、こくみん共済coop石川推進本部、結まーる(ろうふく支援財団)、生協の宣伝と推進、並びに学習活動(セミナー)の機会を設けることなどで、これに伴う地域ボランティア活動の積極的な参加を要請した。

この後、北陸労働金庫の清水亜妃恵営業推進部次長より「北陸ろうきん創立25周年記念定期預金キャンペーン」について、また、こくみん共済coop石川推進部の北野大輔事業推進部長より「住宅保障、自動車補償の点検」の協力・推進要請があった。

終わりに、西田満明副理事長が、2026年度の労福協の取り組みならびに各事業団体への更なる協力をお願いして閉会した。



地域LSC・事業団体・連合・退職者連合代表者

石川労福協 LSC 防災・減災セミナー



奥村 奈津美 氏 (防災アナウンサー・環境省アンバサダー)

石川労福協ライフ・サポートセンターは、2026年2月15日(日)、フレンドパーク石川において、「頻発する自然災害から命とくらしを守る」と題して、防災アナウンサー・環境省アンバサダーの奥村奈津美氏による講演が行われた。奥村氏は、「能登半島地震から2年、奥能登豪雨から1年半が経過したが、災害を忘れることなく、防災・減災意識を常に持ってほしい。また、自分が住む土地の特性、そこで起こりうる災害を知らないことが一番怖い。災害に対する知識を実際の行動に移すことが重要である」と訴えた。

石川県は耐震工事の補助や、倒壊の危険があるブロック塀の撤去支援、通電火災を防ぐ感震

ブレーカーの設置補助など、全国的に見ても住宅支援が充実し、住まいの安全性を高める取り組みが進んでいる。

一方で、災害後に国から支給される補助金は決して十分とは言えず、生活再建には限界がある。そのため、日頃からの備えや共済(保険)の加入が欠かせない。また、災害関連死の多くが高齢者に集中していることも深刻で、70代以上が8割を超えている。そのほとんどが、津波から逃げる際の急激な運動や避難生活での体調悪化が原因とされ、発災後、いかに早く避難できるかが命を守る鍵となる。

熊本地震や能登半島地震では、築年数の古い住宅や旧耐震基準の木造住宅が大きな被害を受けた。これを見ても耐震化の必要性は明らかだ。さらに、災害後はトイレや水、火、電気、暑さ寒さをしのぐ手段など、ライフラインが途絶えた際の備えが生活を左右する。最低でも一週間分の備蓄を整えることが、今の防災の基本であるとの話を受け、最終的に自分の命を守るのは自分自身であり、住宅の安全確認や備蓄の準備など、日常の中でできる小さな行動こそが、災害に強い暮らしにつながっていくと実感した。

労福協 第7回 理事会



西田 満明 労福協副理事長

石川労福協は、2月19日(木)石川県女性センターにおいて、第7回理事会を開催した。

はじめに、西田満明副理事長が、「能登半島地震後2年余を過ぎるが未だに復興が進まない

状況にあり、引き続き皆さんの協力を願う。本理事会では、2026年度の方針・予算を決議することとなるが真摯な議論をお願いする」と挨拶したのにつき、徳本喜彰専務理事ならびに、各団体から前回理事会以降の取り組みについての報告を受け、確認した。

その後、2026年度活動方針(案)及び予算(案)を満場一致で決定したほか、第65回通常総会、第22回ライフ・サポートセンター代表者会議、中部労福協定期総会の開催、役員損害賠償責任保険の継続加入についても同様に決定され、来る新年度への準備を整えた。

なお、第65回通常総会は6月25日(木)13時30分から、フレンドパーク石川において開催する予定である。

石川県勤労者体育協会 冬季大会報告

[第24回輪島市長杯勤労者バスケットボールオープン大会]

「がんばろう能登!がんばるぞ輪島!」
 2025年12月6・7日 津幡町総合体育館
 ◇一般の部 優勝 珠洲クラブ(珠洲市)
 ◇混合の部 優勝 Nojico(金沢市)

[第60回冬季バスケットボール大会]

2026年2月1日 野々市市民体育館
 ◇男子1組 優勝 POP 2位 LA

[第60回冬季卓球競技]

2026年2月1日 浅野川体育館

◇硬式の部 男子
 優勝 エンデバーメイト(金沢市)
 2位 档の会 A(金沢市)
 3位 Over right(金沢市)

◇硬式の部 女子
 優勝 石川サンケン(志賀町)
 2位 档の会(金沢市)
 3位 ビリーブ レッド(金沢市)

[第60回冬季卓球大会ラージボールの部]

2026年2月14日 浅野川体育館
 ◇男子ヤングの部
 優勝 ななおクラブ A 2位 かほく市卓球協会
 3位 档の会

◇男子ベテランの部
 優勝 金沢大浦ラージ 2位 ぬかプレミアム
 3位 南加賀クラブ

◇女子ヤングの部
 優勝 チームかがやき 2位 ひやくまんさん
 3位 ななおクラブ A

[第60回冬季バスケットボール大会]

2026年2月22日 3月1日 浅野川体育館

◇男子2組
 優勝 JDN 2位 DAIFUKU
 3位 橋場厳しいって～みさきに愛を込めて～

◇女子1組
 優勝 RANMY 2位 NSI 3位 いぬれん

[第60回冬季バスケットボール大会]

2026年3月8日 金沢市営城東市民体育館

◇男子3組
 優勝 グリーズ 2位 Baguettes
 3位 HAKUSAN

[第60回冬季卓球大会3人3Wラージの部]

2026年3月14日 白山市若宮体育館

◇女子ヤング
 優勝 コンテント 2位 遊 A
 3位 ひやくまんさん
 ◇女子ベテラン

優勝 遊 C 2位 能美クラブ B
 3位 白山クラブ

◇男子ヤング
 優勝 チーム Y・O・Y 2位 SS丸岡組
 3位 白山クラブ A

◇男子ベテラン
 優勝 金沢大浦ラージ B 2位 ぬかクラブ
 3位 能美クラブ B

[第60回冬季バスケットボール大会]

2026年3月15日 額谷ふれあい体育館

◇男子4組
 優勝 のいず 2位 SHIPS
 3位 Baguettes B

[第60回冬季卓球大会(硬式の部)]

2026年3月22日 浅野川体育館

◇硬式男子
 優勝 四十万クラブ 2位 トランテックス
 3位 S-55A

◇硬式女子1組
 優勝 小松 TTC 2位 ネクサスパール
 3位 NOTO ヤンキース 隼

◇硬式女子2組
 優勝 NOTO ヤンキース 侍
 2位 ビリーブレッド 3位 珠姫ゆり

[第60回冬季ソフトバレーボール大会]

2026年3月22日 津幡運動公園体育館

◇フリーの部 A
 優勝 ゆず。 2位 ブラックビーズ B
 3位 MOROE B

◇フリーの部 B
 優勝 ブラックビーズ A
 2位 七窪 3位 四十万 SVC B

◇40歳以上の部
 優勝 S☆M 3 2位 T.O.N.E. B
 3位 大浦 SVC

◇50歳以上の部
 優勝 ゆめまる A 2位 J&T
 3位 T.O.N.E. C

◇60歳以上の部
 優勝 伏見台 SVC 2位 ぴゅあーズ
 3位 FIRE・CROSS A

◇70歳以上の部
 優勝 ゆめまる B 2位 スタークラブ A
 3位 カサブランカ B

◇エンジョイの部 A
 優勝 浅野×夕日寺 2位 すまいる
 3位 サッカー部

◇エンジョイの部 B
 優勝 ASANO SVC-B 2位 PEN
 3位 四十万 SVC A

これからの行事予定

開催日	曜日	行 事	会 場
3月27日	(金)	石川県勤労者互助会 役員会	労金本店ビル
3月31日	(火)	ろうふく支援財団いしかわ 理事会	フレンドパーク石川
4月7日	(火)	岐阜労福協 来訪	フレンドパーク石川
4月14日	(火)	中部労福協 幹事会	名古屋市
4月19日	(日)	金沢 LSC 河北潟クリーン作戦	津幡町漕艇場近辺
4月24日	(金)	労福協 決算監査	フレンドパーク石川
4月27日	(月)	労福協 三役会議	フレンドパーク石川
4月28日	(火)	中央労福協 幹事会	Web